

月次取扱高情報

当社は、2017年度より、国際会計基準（IFRS）を任意適用しています。それに伴い、当社の月次取扱高情報として、毎月の「テナント取扱高」（前年比）を掲載します。「テナント取扱高」とは、パルコ店舗におけるテナント取扱高の合計値で、前年の値も同じ基準で集計しています。

毎月2日前後に前月分の速報値を、15日前後に確定値を掲載します。

テナント取扱高前年比 <確定> (2017年4月)

■店舗別状況 (前年比%)		■アイテム別状況 (前年比%)	
	当月		当月 (全店計)
札幌	99.6	衣料品	89.4
仙台 ※1	161.6	身の回り品	94.5
宇都宮	83.5	雑貨	99.5
新所沢	114.1	飲食	95.8
浦和	104.3	食品	97.0
池袋	105.0	サービス・催事計	94.5
ひばりが丘	100.0	合計	94.1
吉祥寺	98.5		
調布	102.9	■アイテム別状況 (前年比%)	
津田沼	95.8		当月 (既存店計)
松本	103.6	衣料品	97.0
静岡	99.5	身の回り品	98.9
名古屋	88.1	雑貨	106.5
大津	96.5	飲食	99.7
広島	95.7	食品	100.0
福岡	107.5	サービス・催事計	100.7
熊本	150.1	合計	100.5
全店計	94.1		
既存店計 ※2	100.5		

※渋谷PARCO パート1・パート3は2016年8月7日の営業終了をもって一時休業しております。

※千葉PARCOは2016年11月30日の営業終了をもって閉店いたしました。

※1 仙台PARCOの前年比は、仙台パルコ2（2016年7月1日開店）の値を含みます。

※2 既存店計は、仙台PARCO2、渋谷PARCO、千葉PARCOの値を含みません。

■当月の営業概況

- ◎全店計前年比94.1%、既存店計前年比100.5%にて着地しました。
- ◎生活雑貨やキャラクター雑貨、食品に加え、身の回り品の中でも化粧品が好調を維持しました。
- ◎意テーマを強化した改装の奏功や集客型イベントのヒットなどによる売上の押し上げ効果がみられました。
- ◎熊本PARCOの値は熊本地帯により前年に一時休業した反動によるものです。

■取扱高前年比月次推移

2017年度 (テナント取扱高)							
2017年度	3月 ※1	4月 ※1	5月	6月	7月	8月	
全店計	94.0	94.1					
既存店計	98.9	100.5					
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	
全店計							
既存店計							

2016年度 (店舗総合売上高)							
2016年度	3月 ※2	4月	5月	6月	7月 ※3	8月 ※4	
全店計	96.0	97.4	94.5	97.3	103.6	91.8	
既存店計	95.4	-	-	-	99.6	92.2	
	9月 ※4	10月 ※4	11月 ※4	12月 ※1	1月 ※1	2月 ※1	
全店計	92.1	97.9	99.3	93.8	92.1	90.8	
既存店計	95.3	101.3	102.6	98.4	97.1	96.7	

* 各月ごとに前年同月に営業実績のある店（ビル）を対比しております。

* 既存店の値は、前年同月に営業実績のある店（ビル）の合計値です。

※1 既存店計は、仙台PARCO2、渋谷PARCO、千葉PARCOの値を含みません。

※2 既存店計は、名古屋PARCOMidi（2015年3月27日開店）、福岡PARCO本館増床部（2015年3月19日開店）の値を含みません。

※3 既存店計は、仙台PARCO2（2016年7月1日開店）の値を含みません。

※4 既存店計は、仙台PARCO2と渋谷PARCOの値を含みません。

2016年度までの『店舗総合売上高』とは店舗の総合的な販売力を表すため、以下の各売上高を合計したものです。

- ①テナント売上高
- ②パルコ劇場などの売上高
- ③固定費料契約テナントの売上高

決算においては劇場などの売上高は「その他の売上高」に、固定費料契約テナントの売上高は計上せずその費用のみを「営業収入」に計上しております。